

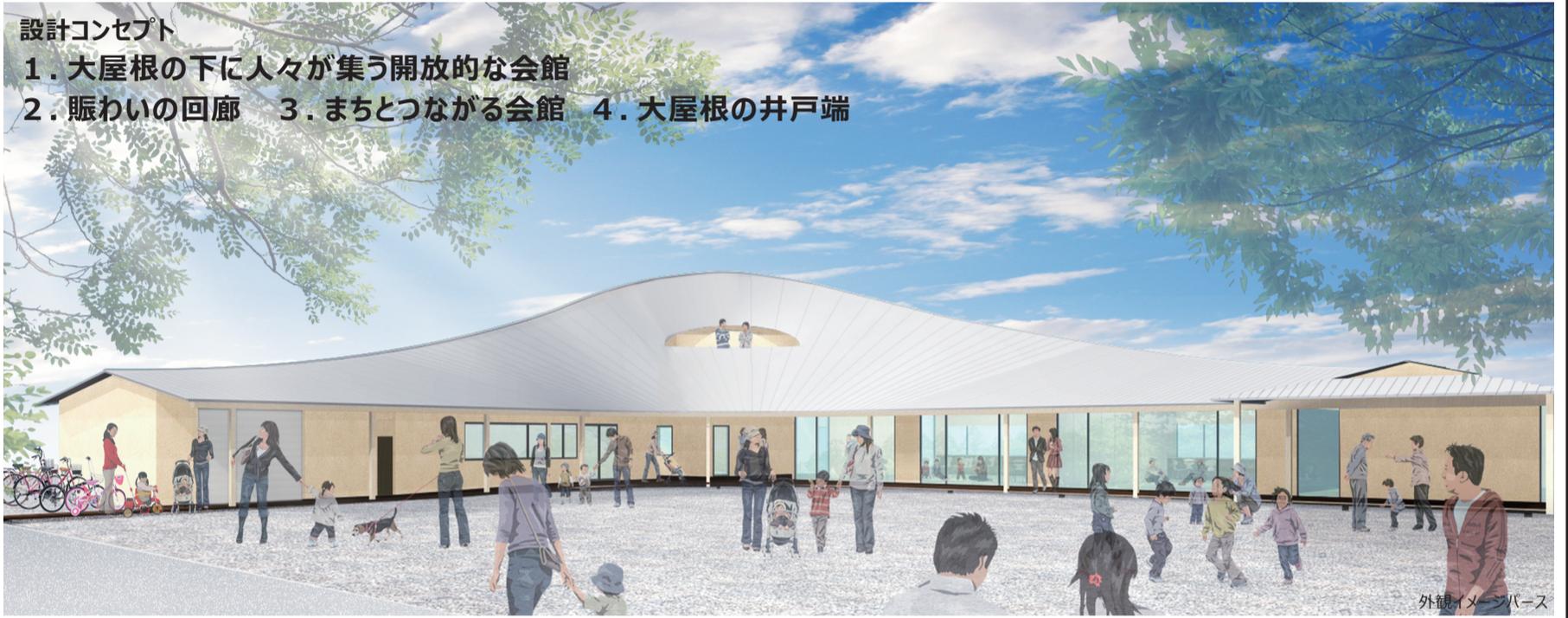
基本構想案まとまる



【発行】勝部自治会
自治会館建設委員会

設計コンセプト

1. 大屋根の下に人々が集う開放的な会館
2. 賑わいの回廊
3. まちとつながる会館
4. 大屋根の井戸端

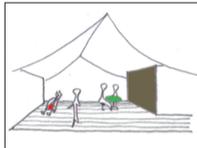


外観イメージパース

コンセプトを実現する4つの提案

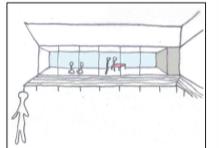
自由に使える大きな屋根下

大きな屋根下の外部空間が新会館の利便性を高めます。祭りなどの準備や作業スペース、カフェ、ベビーカー置場など様々な使い方ができ、活動を可能性がひろがります。



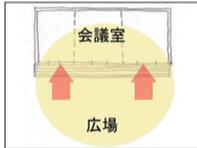
見える自治会館

外から見えることは入りやすさにつながります。遠くから、また近くから見えるようにすることは、**住民にとっても親しみやすい会館**となります。



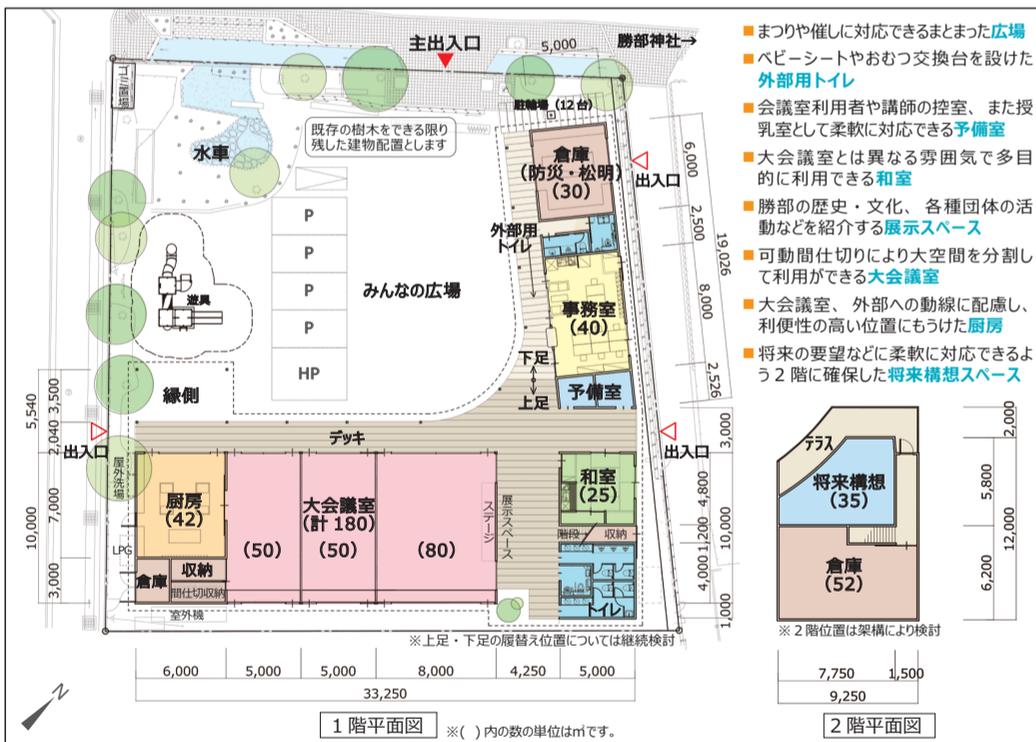
広場とつながる会議室

会議室と広場を**一体化**することで閉塞感の解消し、多くの人が利用できる、利便性の高い会議室となります。



地域の子どもが集うみんなの広場

走り回って遊べるまとまった広場と総合遊具は地域の子どもや、若い親子連れの**交流を生み、多世代がつながる場所**となります。



模型写真



外観イメージパース (主出入口より大会議室をみる)



内観イメージパース (大会議室)

※パースや模型写真は基本構想段階のものであり今後変更の可能性がございます。